

## ～メジャーリーガーに学ぶ～



朝夕の冷え込みに、秋の深まりを感じる季節となりました。先日、大リーグのワールドシリーズで勝利投手となった山本由伸選手。ピンチの中でも、冷静に、自分の最大限の力を出し切ってチームを優勝に導いたその姿に心を動かされた方も多いのではないでしょうか。彼がプロの世界に飛び込んだ時、ドラフトでは4位指名でした。それから世界一の投手に上り詰めるまでには、並大抵ではない、桁違いの努力があったはずです。それだけではなく、野球への真摯な気持ちをもちながら、常に「野球を楽しむ」姿勢を忘れない。それが、今回の結果につながったのだと思います。彼のその姿は、自分を信じ、努力を続けることが夢をかなえる道につながると教えてくれます。

先日学校では運動会が行われ、青葉の森陸上競技場では6年生の代表児童が陸上大会に参加しました。運動会当日まで子供たちは練習を楽しみ、日に日に大きくなるかけ声や技能の高まりを目にしました。6年生の陸上練習では、自己ベストを目指し真剣に練習する姿、反面、思うように記録が伸びずに悩む姿も見られました。うまくいかない日もあれば、結果がすぐに出ないときもあります。それでも、地道な努力を続けることで、人は確かな力を身につけていくのだと思います。私たち大人は、子供たちの可能性を信じ、努力の過程を楽しめるように、そっと背中を押してあげたいものです。今後も子供たちが小さな努力を積み重ねる姿勢を大切にしながら教育活動を進めていきます。保護者の皆様には引き続き、学校教育へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

校長